

様々なお金の受け渡し方法

「振り込め詐欺」の典型である「振り込ませ型」だけでなく、現金を直接受け取りに来たり、送付を促すなどの手口も増えています。

犯人の手口



自宅まで取りにやってくる受取型

家族や知人を装って電話をかけ、代理の者が取りに来る手口です。最近では、警察や金融機関を名乗りキャッシュカードを受け取る手口も増えています。



犯人の手口



郵便や宅配便で現金を送らせる送付型

レターパックや宅配便、もしくは普通郵便やバイク便などで現金を送るよう指示をします。郵便や宅配便で現金を送ることは禁じられているため、通常の商取引ではこれらの方法で現金を送ることは絶対にありません。



犯人の手口



増加傾向にある電子マネー型

コンビニで各種プリペイドカードを購入させ、ID(カード番号)を教えるよう要求してきます。番号を聞くだけで額面分のお金(利用権)をだまし取れるため、近年では増加傾向にあります。



被害に
遭わない
ために

お金やキャッシュカードを知らない人に渡さない、預けないことを徹底しましょう。また、お金を送るよう指示されたら、必ず警察や家族に相談するようにしてください。

